

巻 頭 言

平成 24 年 4 月、熊本市国際交流振興事業団（以下、KIF と記述）は、一般財団法人として新しい船出をしました。この第 1 回目となる平成 24 年度の年報をまとめましたので、発行に際し、理事長として一言ご挨拶申し上げます。

KIF は、将来における国際交流事業を効率的かつ積極的に展開することにより、市民レベルでの相互理解と友好親善を更に促進するとともに地域の活性化を図ることを目的に、平成 5 年、熊本市によって設立されました。当時の熊本市の外国人登録者数は約 3,000 人でしたが、グローバル化の進展に伴い、現在約 5,000 人へ増加しています。

このような中、熊本市は、国際化指針で、「外国人にも暮らしやすい多文化共生のまちをつくる」、また、国際化推進の課題や国際交流・国際協力活動に関する市民ニーズの変化、多様化に対応し「市民主体の多彩な国際活動を通じ活気あふれるまちをつくる」を方針として掲げ、世界に開かれた活力ある都市を目指しています。

この国際化指針の実現に向け、KIF は、熊本市はもとより、民間団体、民間事業者、そして多くの市民ボランティアの方々と協働して、本年報に記載した事業を実施しました。特に、国際化ニーズに対応し、1) 在住外国人と日本人住民が交流を図り、お互いの文化・価値観を相互に理解し、パートナーとして暮らしていける共生社会を構築するための多文化共生社会づくり推進事業、2) 国際交流・異文化理解の機会をとおして、グローバルな視点から地域社会を理解し、活動できる人材を育成する地球市民育成事業、3) 多様化する地域の国際化のニーズに対応し、国際交流や語学を学ぶ場を提供したり、海外の異文化に触れる場を提供したり、幅広い事業を展開し、また、在住外国人が日本文化に触れる機会を提供する国際化推進事業、4) 国際交流会館を文化施設として、より効果的な管理運営を行い、さらに、その施設を拠点に、住民が誇りに思える「熊本らしい」「熊本ならではの」まちづくりを市民協働参画型で推進する文化施設管理運営・まちづくり推進事業、5) 法人管理運営事業の 5 つの事業区分に整理し、より効率的な事業展開をしました。

平成 25 年、KIF は総務省より地域国際化協会の認定をいただきました。また、設立 20 周年の節目を迎えます。その責任と役割を肝に銘じ、事業へ取り組んでいきますので、引き続きのご指導・ご鞭撻をお願いして、ご挨拶とさせていただきます。



吉丸良治 理事長

平成 25 年 7 月 1 日
一般財団法人熊本市国際交流振興事業団理事長
吉丸 良治